

結果報告 ①

2510101 神門通り線(2工区)防安交付金(街路)工事第13期



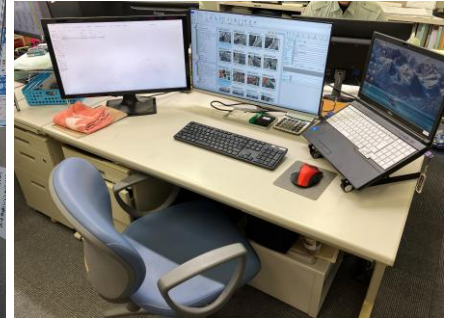
けんせつ小町パトロール隊として、安全衛生面のパトロールを行いました。現場事務所は複数の神門通り線工事が共同で使用されていましたが、とても綺麗に保たれており、管理が行き届いていました。特に事務所周辺の草刈りが丁寧に行われており、細やかな環境整備へ意識がより良い現場づくりに繋がっていると感じました。また、熱中症対策として、「熱中症処置手順」と「熱中症連絡体制」が掲示されており、関係者全員に的確に周知されていました。作業員の皆さんには、「熱中症予防自己チェックシート」を準備し日々の体調管理にも十分配慮されていました。【工事進捗率:95.3%】



工事概要の説明



現場事務所



熱中症予防自己チェックシート



このチェックシートは、終業前・午前休憩・昼休憩・午後休憩・終業後にチェックするようになっており、時間帯にあわせて項目が変えてあります。

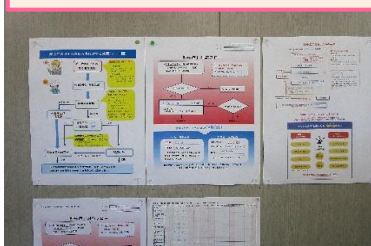


こまめに体調チェックができるから、ちょっとした体調の変化にもすぐに気づくことができ安心だね!!

作業員休憩所



熱中症処置手順・連絡体制周知



作業員休憩所はとても綺麗で涼しくて、快適に休憩できるように工夫されていたよ!

現場事務所周辺



現場事務所周辺は、草が丁寧に刈られています。環境整備が行き届いています!

【指摘事項】
・コンテナ横や事務所下等に置かれている資材は、資材置き場へ移動してください。掃除道具についても、使用後は所定の場所に戻すようお願いします。
・冷蔵庫横の段ボールは処分をお願いします。



救急箱中身OK



【指摘事項】
喫煙所の横に竹ぼうきが置かれていましたが、火気の近くは危険ですので、火元から離して保管してください。



【提案】
仮設トイレ内は気温が高くなりやすいため、暑さ対策としてサーキュレーターやスポットクーラーを活用されると快適に使用できると思います。

〈現場および現場周辺の様子〉



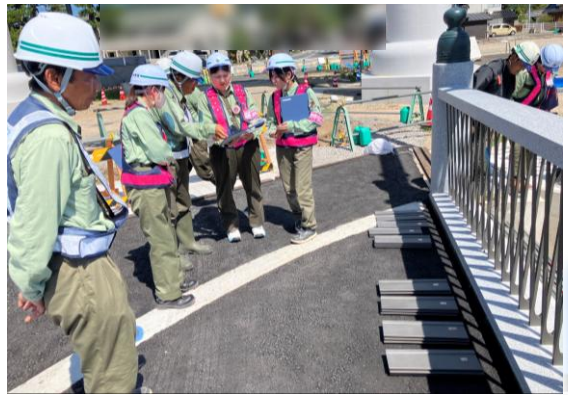
この現場は、新設される宇賀橋において、橋梁付属物として添架される設備の保護工事が行われています。人通りが多い出雲大社参道沿いで工事のため、観光客や地元住民の方々に配慮しながら施工が進められていました。また注意喚起の垂幕や看板には、外国人作業員や外国人観光客に向けて外国語での表記もあり、第三者災害防止にも努めておられました。保護カバーの「スパンドレル」の部材が93種類あるそうです。景観デザイナーのデザイン監修のもと、数ミリ単位で製作・施工が行われているとのことをお話をうかがい、細部にまで丁寧に作業されている様子が印象的でした。またデザイナーによる施工確認が一度で承認されたことから、日々の工程管理がしっかりと行き届いていることがうかがえました。連日の厳しい暑さの中でも、十分な熱中症対策が講じられ、安全に作業が進められていました。



【下流側】施工完了



【上流側】施工中



スパンドレル



所長から材料の説明を受けたよ。保護カバーの部材は全部で93種類もあって、ひとつひとつに番号をつけて管理されていたよ。

【上流側】下地材設置の様子



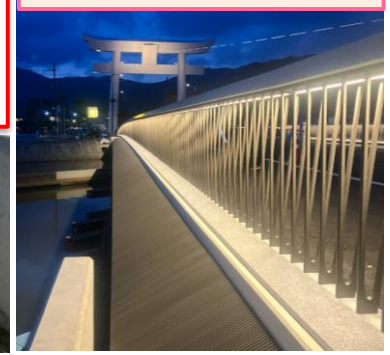
【指摘事項】土のう袋が一部不安定な状態で設置されており、落下の恐れがありました。安定した形状で再度積み直してください。



【指摘事項】現場周辺に、釘・マスキングテープ・鉄筋キャップが放置されていたので、撤去をお願いします。また資材が入った土のう袋が置かれていましたが、不要部であれば適切に処分をお願いします。



【夜間】ライトアップの様子



厳しい暑さが続き、熱中症のリスクが高まっています。今後も熱中症対策を万全に行ったうえ、体調管理にも気を付けていただき、このまま無事故・無災害で竣工されることを心から願っています。皆様ありがとうございました。ご安全に！！